



## ダイキン工業株式会社

本社 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-13-1 大阪梅田ツインタワーズ・サウス(総合受付34階)

東京 〒104-0028 東京都中央区八重洲2-2-1 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー(総合受付38階)

◆ダイキン工業ホームページ <https://www.daikin.co.jp/>

◆DAIKIN GLOBAL(海外版ホームページ) <https://www.daikin.com/>



# NORTH AMERICA

あらゆるニーズに対応する空調商品・ソリューションのご提案、北米全土をカバーする営業・サービス拠点を展開しております。

ノースアメリカ ダイキングループ ウェブサイト  
https://www.northamerica-daikin.com/

## 北米グループ会社 主要商品

### ダイキン アプライド アメリカズ

省エネ性、カスタマイズ性に優れた業務用空調ソリューションとメンテナンスサービスを合わせて、幅広いニーズに対応しております。近年では空気質 (IAQ) 改善のニーズに対応した高性能自社製フィルタ、外気取入れ機能を備えた空調機器、更に遠隔監視サービスやエネルギーマネージメント等のソリューションも提供しております。機器ではフリークーリングオプションを展開する空冷チラーや効率性、省メンテ、省スペース、停電時急速復帰に優れた磁気軸受ターボチラーを工場やデータセンターで多数採用いただいております。ルーフトップ型空調機は小型から大型まで幅広く展開。インバーター運転による省エネ性と細やかな温湿度制御、外気処理、高いカスタマイズ性などでお客様のニーズに対応いたします。



空冷スクルーチラー (フリークーリング)



Rebelアプライド ルーフトップ



サイトライン・ビルディングコントロール (ワイヤレス型BAS)

二次側では標準型からフルカスタム型までのエアハンドリングユニットでお客様のニーズに合わせたソリューションを提供してまいります。簡易計装システムであるサイトライン・ビルディングコントロールは、設備運用における改善点を容易に見つけ出し、省エネ・室内空気質最適化を支援いたします。ワイヤレス型BASを展開し、ダイキンVRV、ルーフトップ、二次側空調機器導入とBASへの簡易統合・IAQ最適制御までをパッケージとしてご提供いたします。

### ダイキン コンフォートテクノロジーズ ノースアメリカ

Daikin Comfort Technologies North America社では、住宅用全館空調システム (ユニタリー) 製品をはじめ、ルームエアコンやビル用マルチなどのダクトレス製品、業務用ルーフトップエアコンなど幅広い製品ラインナップとサービスを提供しております。また、ダイキンブランドのほか、Goodman, Amana, Quietflex等の製品ブランドを展開しております。



当社インバーター技術を搭載した住宅用製品

近年の世界的なカーボンニュートラルの潮流を受け、北米においても環境に対する関心が加速度的に高まっています。当社は、環境対応の促進を目的とした専任組織も新設しており、低温暖化冷媒 HFC-32 (R32) や、インバーターやヒートポンプ等の環境技術を採用した空調製品の更なる普及を目指します。



R32冷媒を搭載したルームエアコン (業界初)

北米における更なる事業の拡大と環境先進企業としての地位確立を進め、サステナブル社会への貢献とグループの成長・発展を実現していきます。



業務用ビル用マルチ、ルーフトップ (現地製)

### 主な拠点



ダイキン アプライド ソリューションプラザ (ニュージャージー州ジャージー市)



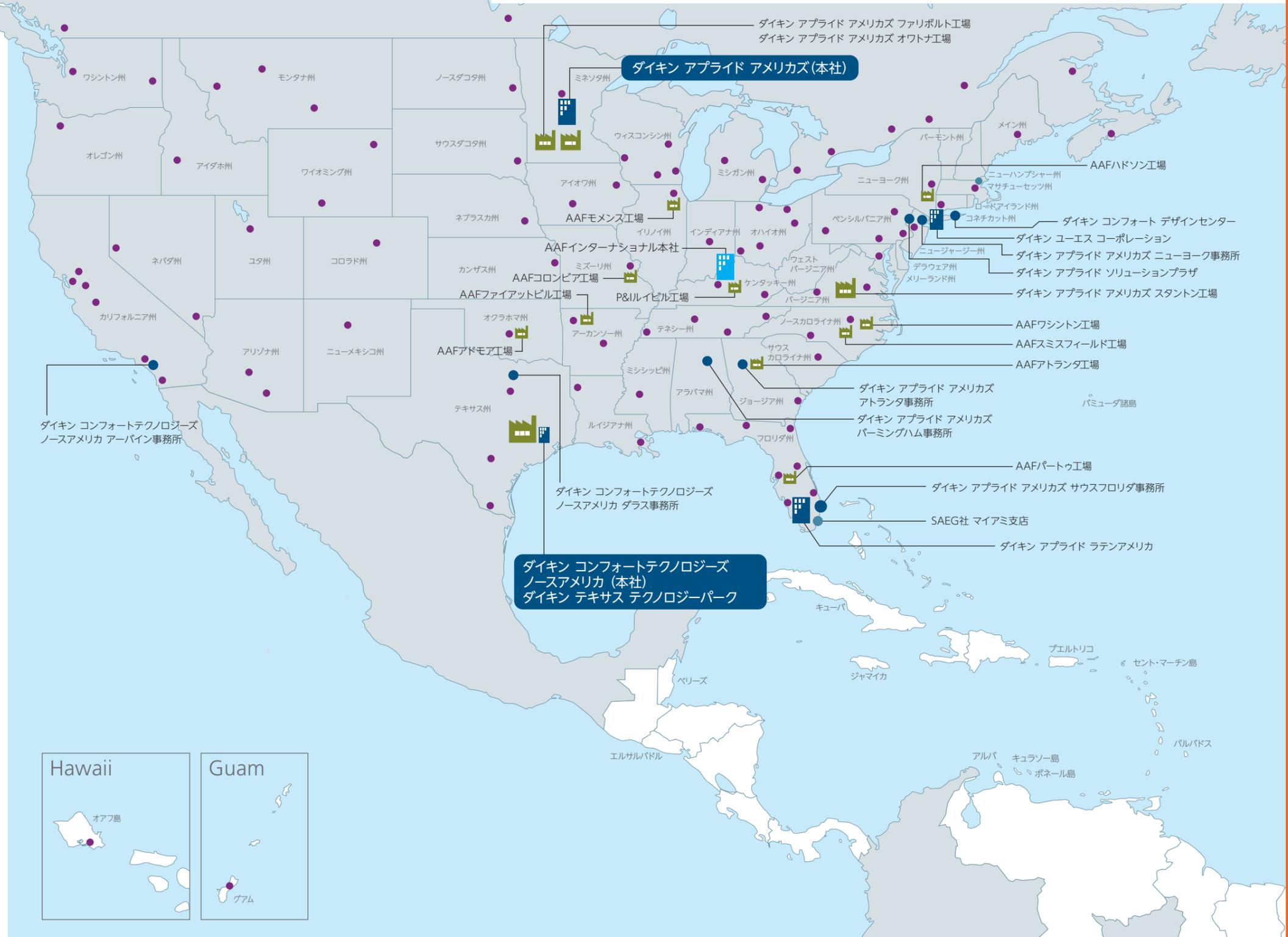
ダイキン アプライド アメリカズ (本社) (ミネソタ州ミネアポリス市)



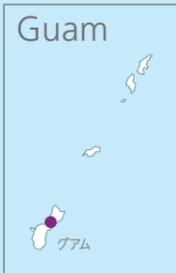
アプライド 開発センター (ミネソタ州ミネアポリス市)



ダイキン コンフォート テクノロジーズ ノースアメリカ (テキサス州ウォーラー市)



ダイキン コンフォートテクノロジーズ ノースアメリカ (本社) ダイキン テキサス テクノロジーパーク



# ASEAN & INDIA

グローバルなサービスを生む生産拠点。  
アジア地域から更なる販売・サービスの  
ネットワークを拡大しています。

市場最奇化生産をベースに、  
アセアン、インドに生産拠点を構築

1990年	アジアにおける生産拠点 ダイキン インダストリーズ タイランド設立
2007年	OYLインダストリーズを買収 OYLマニュファクチャリング(マレーシア)にて、 ノンインバーター機を生産 <small>※OYLマニュファクチャリングは、2015年12月よりダイキン マレーシアへ社名変更</small>
2009年	インドにビル用マルチエアコン、チラーの 生産拠点設立(2012年よりルームエアコン生産)
2018年	ベトナムにルームエアコンの生産拠点を設立 <small>※2018年5月稼働</small>



**ダイキン インダストリーズ タイランド**  
タイ

<https://www.daikinthai.com/>



**ダイキン マレーシア**  
マレーシア

<https://www.daikinmalaysia.com/>



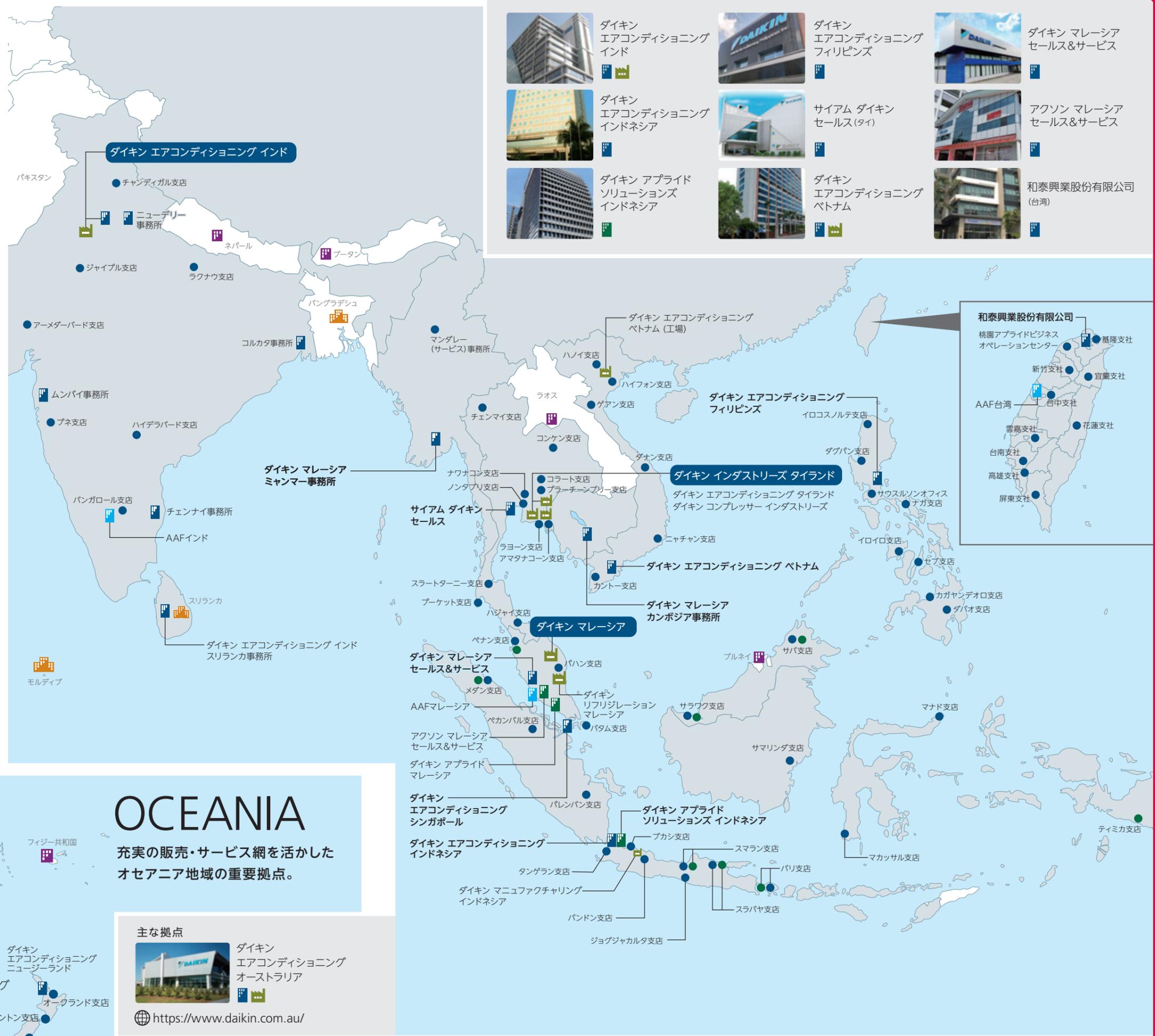
**ダイキン エアコンディショニング インド**  
インド

<https://www.daikinindia.com/>



**ダイキン エアコンディショニング ベトナム(工場)**  
ベトナム

<https://www.daikin.com.vn/en>



**主な販売会社**



ダイキン  
エアコンディショニング  
インド



ダイキン  
エアコンディショニング  
フィリピンズ



ダイキン マレーシア  
セールス&サービス



ダイキン  
エアコンディショニング  
インドネシア



サイアム ダイキン  
セールス(タイ)



アクソン マレーシア  
セールス&サービス



ダイキン アプライド  
ソリューションズ  
インドネシア



ダイキン  
エアコンディショニング  
ベトナム



和泰興業股份有限公司  
(台湾)



## OCEANIA

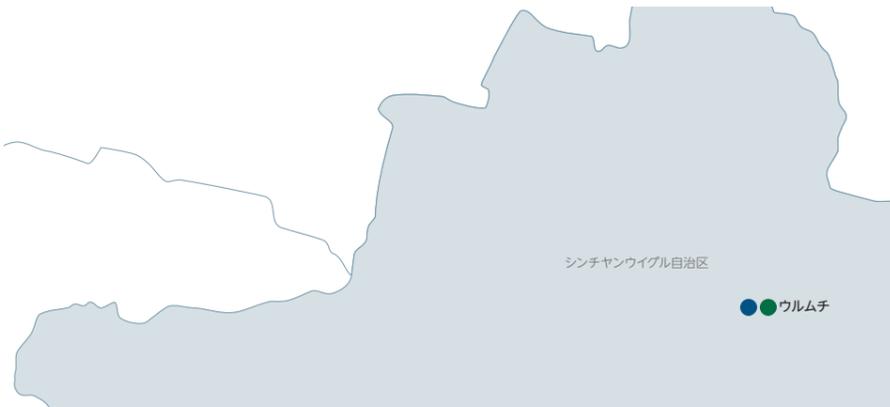
充実の販売・サービス網を活かした  
オセアニア地域の重要拠点。

**主な拠点**



ダイキン  
エアコンディショニング  
オーストラリア

<https://www.daikin.com.au/>



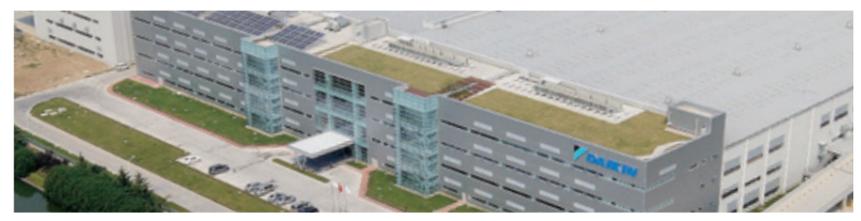
# EAST ASIA



## 大金(中国)のグループ企業



## 蘇州工場における省エネへの取り組み



**工場棟**  
LED照明を採用。

**事務所棟**  
高効率省電力照明を人感センサーによりON/OFF制御、照度センサーにより調光を制御。

大金空調(蘇州)有限公司は  
緑色建築「二つ星」を受賞しております。

**太陽光発電**  
太陽光発電システム(300kW)を設置  
年間発電量: 20.77kW/h (2013年度)

**空調**  
水冷式ビル用マルチで地中熱を冷温水熱源に  
利用しています。その他「VRV」を採用して  
います。

**照明**

**工場棟**  
LED照明を採用。

**事務所棟**  
高効率省電力照明を人感センサーによりON/OFF制御、照度センサーにより調光を制御。

**制御システム**  
各棟の消費電力量・空調設備を監視、特に事務所棟は当社  
制御システム「Intelligent Manager」を用いてオフィス内  
の空調設備を集中制御管理。

**生産ラインの運用改善**

- 圧縮空気用コンプレッサのインバーター化
- 各種油圧ユニット(左写真)のIPMモーター化
- その他各種設備では、高速化・複数同時加工などで、生産性を向上することによる省エネを実施。

## 主な拠点



大金(中国)投資有限公司  
(北京・上海・広州・武漢・南京)  
営業

大金空調技術(中国)有限公司  
(北京・上海・広州・武漢)  
サービス



麥克維爾中央空調  
有限公司(上海)  
営業/サービス

<https://www.daikin-china.com/cn/>

<https://www.mcquay.com/cn/>



# EUROPE

環境規制や高い省エネ性が求められる市場において、50年以上培ってきた高い技術力でお客様をサポートいたします。

**主な拠点**



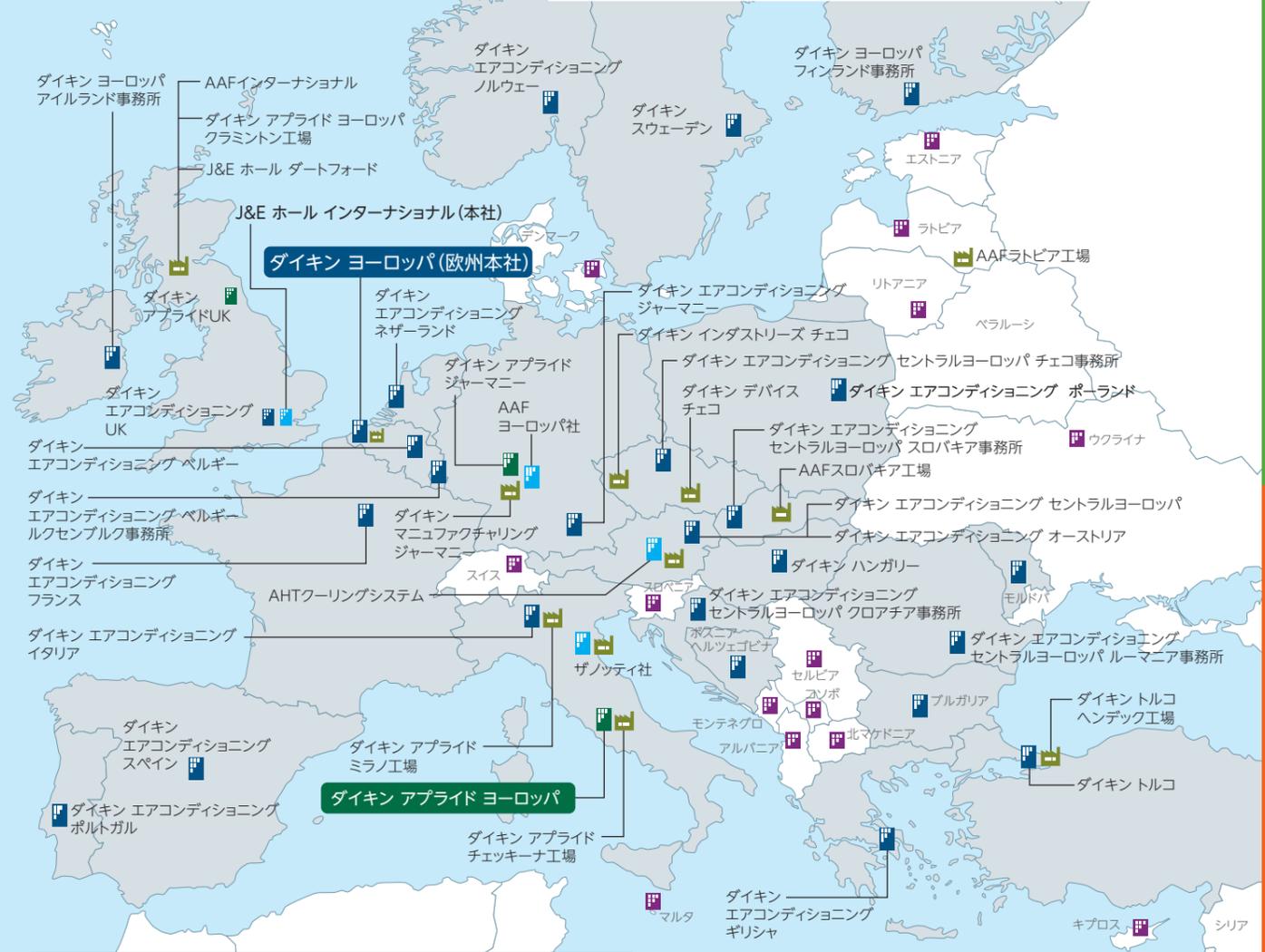
ダイキン ヨーロッパ  
(ベルギー オステンド市、ブリュッセル市)  
<https://www.daikin.eu/>



ダイキン トルコ  
(トルコ イスタンブール ハンデック)  
<https://www.daikin.com.tr/>

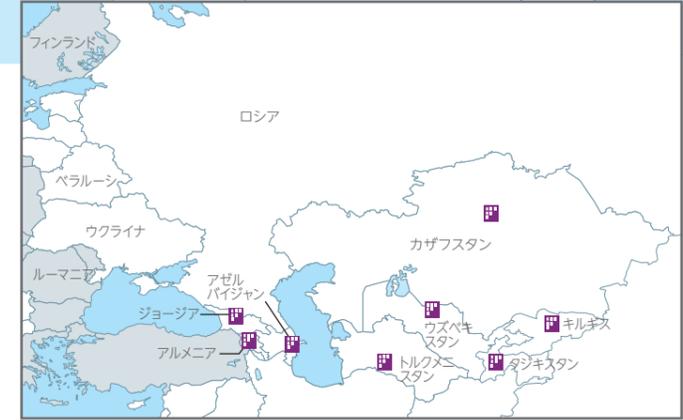


ダイキン アプライド ヨーロッパ  
(イタリア ローマ)  
<https://www.daikinapplied.eu/>



# RUSSIA & CIS

(ロシア&CIS)



## ダイキン コンフォートテクノロジーズ ノースアメリカ(本社) ダイキン テキサス テクノロジーパーク



## Group CYVSA本社 (メキシコシティ)



2019年4月、Group CYVSA社を買収し、メキシコでの販売力を更に強化いたしました。CYVSA社はメキシコ国内に16拠点を保有し、HVACを中心とした機器・制御の設計・積算～施工～保守・更新の循環型ユーザーダイレクトのソリューションビジネスを展開しています。

# LATIN AMERICA

空調需要の高まる中南米地域において直轄拠点の整備を進め、販売・サービス体制を強化しております。

### メキシコにおける販売サービス体制強化の取り組み

ダイキン エアコンディショニング メキシコ 研修所



メキシコシティ郊外の研修所にてビル用マルチエアコンの商品・据付指導を行っております。

グアダハラ、モンテレイ、レオン ショールーム



空調需要の多い、グアダハラ、モンテレイ、レオン地区にて実機をご見学いただいております。

### ブラジルにおける販売サービス体制強化の取り組み

サンパウロ 中心部の Barra Funda地区に業界最大のトレーニングセンターを開所。また、トレーニングセンター内にコールセンター(アフターサービス)も併設。



2017年よりサンパウロの本社にショールームを開設。2019年11月よりレシフェ支店、ブラジル支店、リオデジャネイロ支店、ポルトアレグレ支店にも開設。



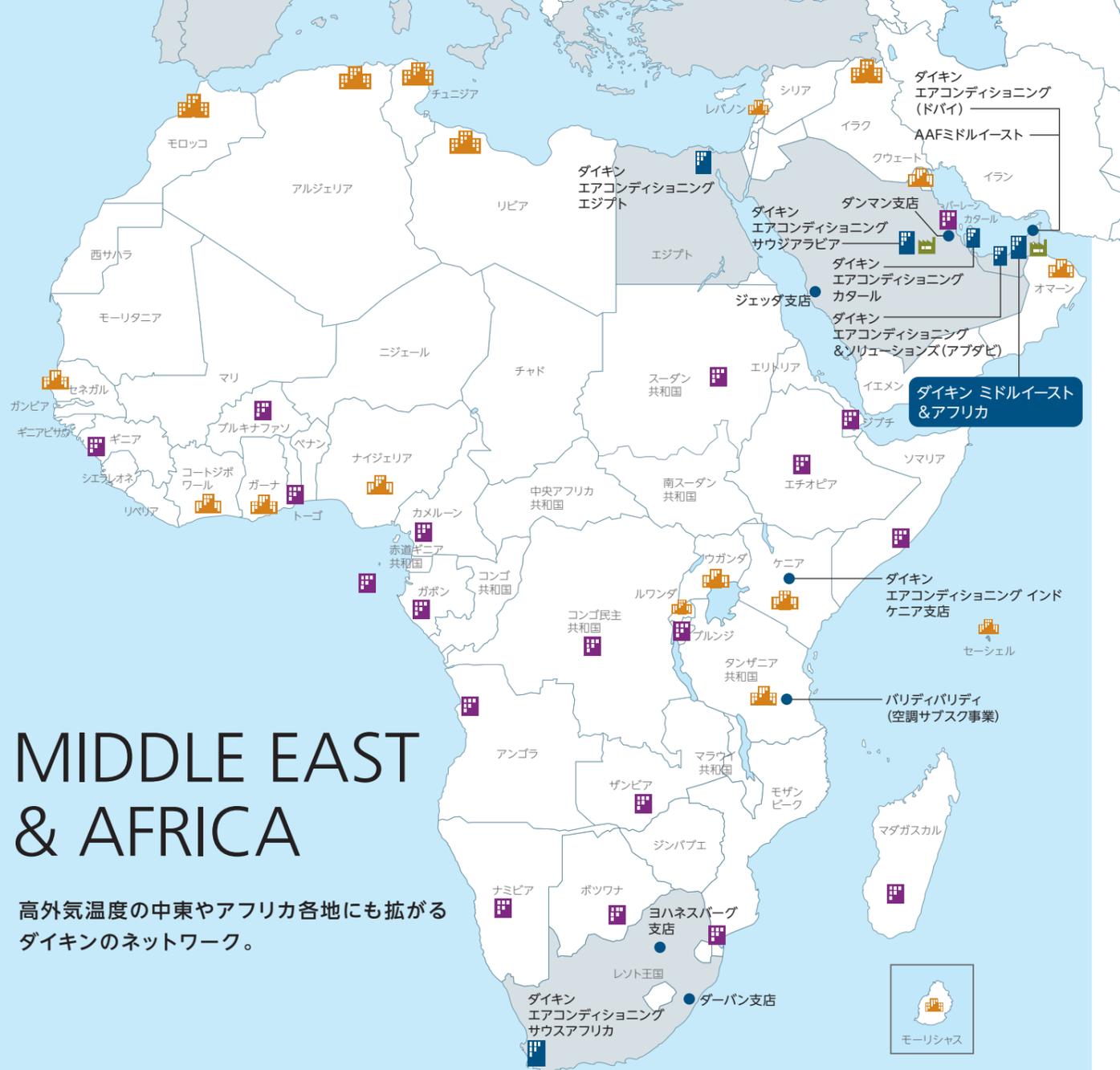
### 主な拠点



ダイキン エアコンディショニング メキシコ  
<https://daikin.com.mx/>



ダイキン エアコンディショニング ブラジル  
<https://www.daikin.com.br/>



# MIDDLE EAST & AFRICA

高外気温度の中東やアフリカ各地にも広がる  
ダイキンのネットワーク。

## 販売サービス体制の強化、技術支援

アフリカで初めてとなる職業訓練校 (Etiwa Tech) と提携した空調技術者養成のためのトレーニングセンターをナイジェリア (ラゴス) に開設。2025年までに技術者8,000人に対し据付けやメンテナンスのトレーニングを実施し、人材の育成に貢献します。

ナイジェリアにて「ダイキンブランドショップ」を2店開設。カメルーンでは、CFAOテクノ社 (豊田通商グループ) と新規代理店契約を締結し、ショールームを開設しました。



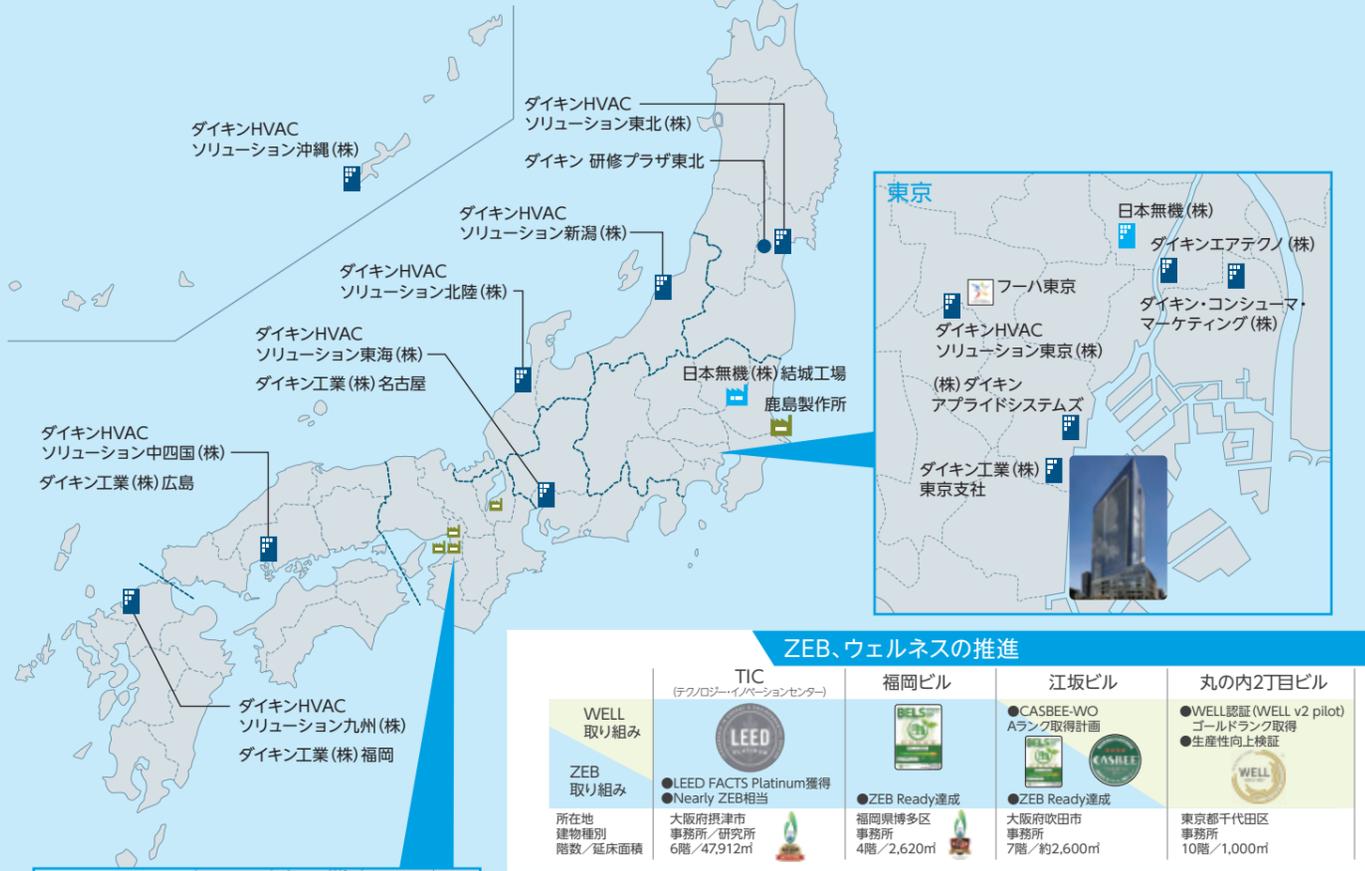
### 主な拠点

- ダイキン ミドルイースト & アフリカ
- ダイキン ミドルイースト & アフリカ AHU工場
- ダイキン エアコンディショニング サウジアラビア
- ダイキン エアコンディショニング カタール
- ダイキン エアコンディショニング エジプト
- ダイキン エアコンディショニング サウスアフリカ

<https://www.daikinmea.com/>

# JAPAN

世界のダイキンの中心として空調テクノロジーを  
更に高め、グローバルに発信してまいります。



### 大阪

- ダイキン工業 (株) 本社
- フォーハ大阪
- オーケー器材 (株)
- ダイキンHVAC ソリューション近畿 (株)

### 国内生産拠点

- 堺製作所 金岡工場
- 淀川製作所
- 堺製作所 臨海工場
- 滋賀製作所

### ZEB、ウェルネスの推進

	TIC (テクノロジーイノベーションセンター)	福岡ビル	江坂ビル	丸の内2丁目ビル
WELL 取り組み	LEED	BELLS	CASBEE-WO	WELL
ZEB 取り組み	LEED FACTS Platinum獲得 Nearly ZEB相当	ZEB Ready達成	ZEB Ready達成	WELL v2 pilot ゴールドランク取得 生産性向上検証
所在地	大阪府摂津市	福岡県博多区	大阪府吹田市	東京都千代田区
建物種別	事務所/研究所	事務所	事務所	事務所
階数/延床面積	6階/47,912㎡	4階/2,620㎡	7階/約2,600㎡	10階/1,000㎡

### テクノロジー・イノベーションセンター

2016年LEEDプラチナ認定/CASBEE Sランク取得  
第29回日経ニューオフィス賞、  
ニューオフィス推進賞・近畿経済産業局長賞を受賞

淀川工場内に技術開発拠点として全国の空調・化学の研究、技術開発部門を集約し、2015年11月開所。世界最高レベルの実験設備を有し、全世界のマザー研究施設としてコア技術、基盤技術、世界標準商品の研究開発に重点をおき、産学連携によるイノベーション創出を行っております。ZEB (Zero Energy Building) のロールモデルとして省エネの実践・検証も行ってまいります。

### 堺製作所 臨海工場

2019年度省エネ大賞受賞  
省エネ事例部門「省エネルギーセンター会長賞」受賞  
「新空調方式の採用とビッグデータ活用による新工場の省エネ取り組み」

2018年6月に建て替えたダイキンの主力製品のVRV室外機を生産するマザー工場。IoTの活用により生産効率1.5倍等、部品の在庫数や生産時間を管理し、生産性、品質の安定性を向上しています。また、独自の空調方式「タスク&アンビエント方式」を採用し、全館空調方式に対し、年間空調電力削減量約75%を達成いたしました。

### point 0 marunouchi

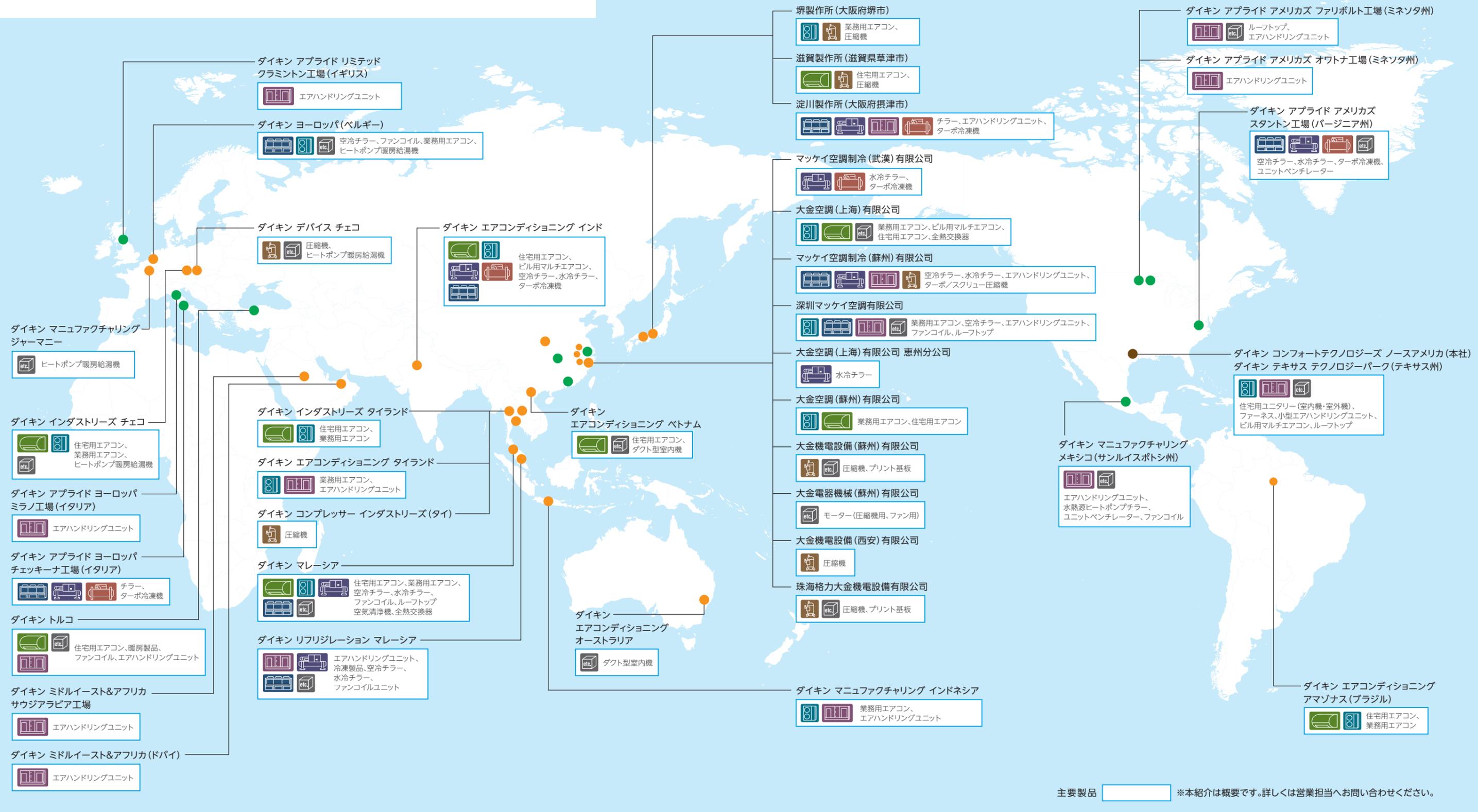
2020年12月WELL認証 (WELL v2 pilot)  
日本のコワーキングオフィス初のゴールドランク取得

空間データの協創プラットフォーム「CRESNECT」を活用し「未来のオフィス空間」づくりを目指すプロジェクト。スマートウェルネスオフィスを目指し、2019年7月より9企業共同での実証実験を開始し、現在も進化を続けています。



# 世界の主要生産拠点

世界各地の規格・空調文化に合う製品をより早く、確実に届けるため、グローバルに展開するダイキンの生産拠点。多様な現地ニーズへ迅速に対応するため、現地の状況と日本の生産・開発方式とのベストミックスを図り、世界各地でダイキングループの商品をお使いいただける体制づくりを進めてまいります。



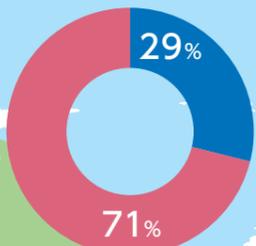
主要製品   ※本紹介は概要です。詳しくは営業担当へお問い合わせください。



# 国・地域による空調方式の特徴

ダイキングループは、住宅用ルームエアコンから大型熱源・二次側機器まで販売する空調総合メーカーです。貴社の空調ニーズやご要望に応じた空調を提供してまいります。

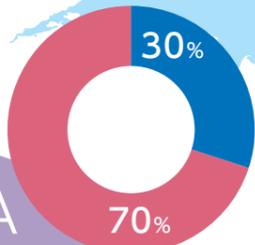
## EUROPE



- 暖房・給湯機
- 温水暖房・給湯機
- デザインエアコン



## CHINA



- 高級住宅向けマルチ
- 中国向けデザイン
- 3D気流ダクト

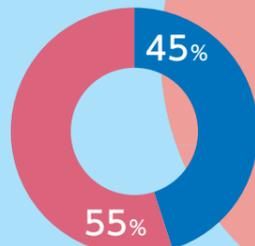
## INDIA

- 高外気温仕様



## ASIA

- 冷房専用インバータ 高外気温仕様



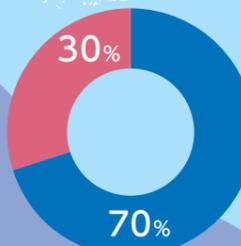
## JAPAN

- ダクトレスシステム



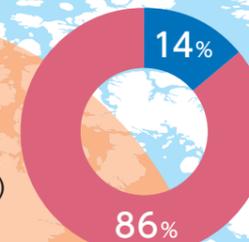
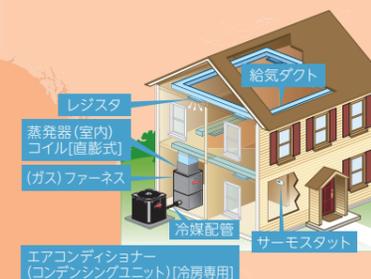
テクノロジー・イノベーションセンター

- コントロールタワー 技術戦略の立案 コア商品の開発 AI、IoT技術



## AMERICA

- ダクト式全館空調
- アプライド空調 (業務用)



## LATIN AMERICA

- インバーター普及



グラフ (各地域のVRV、アプライド市場比率: BSRIA (2017) より)

凡例: ■ VRV ■ アプライド

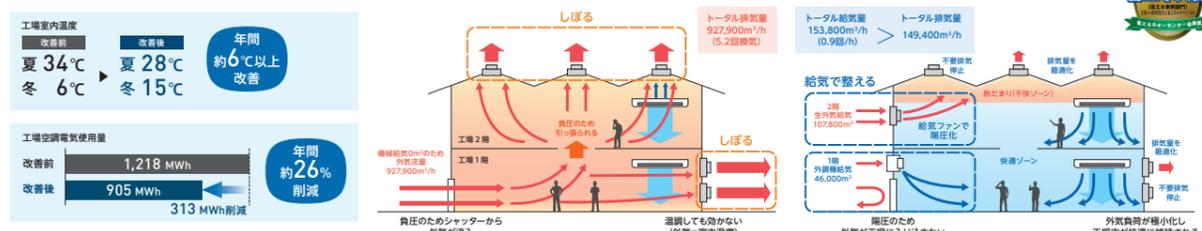
## ダイキンのカーボンニュートラルへの道

2019年度を基準として、CO<sub>2</sub>排出量を2025年に30%削減、2030年には50%以上削減、最終的には2050年に排出実質ゼロを目指します。電力消費の抑制等の環境負荷低減に加え、高効率空調機の開発・普及、建物と連携したエネルギーの効率的活用など環境ソリューションの創出に取り組んでいます。

### 1 ダイキン臨海第2工場の快適性と省エネの両立事例

①現状把握②調べる③絞る④整えるの4つのSTEPから、低コストで給排気バランスを調整し、築30年以上の既存工場の環境改善と省エネ性の両立を達成しました。

2022年度 省エネ大賞 省エネ事例部門 省エネルギーセンター会長賞受賞



国内外他拠点へも展開し、グループ全体で生産拠点の環境改善と省エネルギー化を進めています。

### 2 省エネシステム

換気連動による大幅な省エネ実現:ビル用マルチエアコン

換気機器との連動によりシステム全体の情報を把握し、室内の快適性を保ちつつ、機器の発停ロスを自動で抑制します。

2022年度 省エネ大賞 製品・ビジネスモデル部門 省エネルギーセンター会長賞受賞



ZEHに最適な除湿機能付き外気処理換気システム「Saravia (サラビア)」

除湿をルームエアコンだけに頼らず、外気を室内に取り込む段階で行う方が、エネルギーを抑えられるという点に着目。家全体での換気+空調の消費電力量を従来の全熱交換器を使用した場合と比較して約20%削減。

2022年度 省エネ大賞  
製品・ビジネスモデル部門  
経済産業大臣賞受賞



### 3 ダイキンのライフサイクルサポートメニュー

空調機は売り切りの製品ではなく、定期的なメンテナンスをすることで省エネ性を保つことができます。お使いの機器をなるべく長く、ご使用状況に合わせた省エネ運転ができるようサポートします。

導入時 3年~ 5年~ 7年~ 15年~

**保守・整備**

機器導入と同時に保守ご契約で安心  
遠隔監視保守システムで予防保全

納入後の整備・点検

**シーズン前後点検**

シーズン前の試運転  
フィルター清掃、洗浄

更新時期

更新計画策定をサポート  
●圧縮機運転時間を把握  
●通信端末による空調機使用時間を推定

**フロン漏洩対策・管理サポート**

ASSISNET  
データ活用による省エネ

省エネを継続的にサポート

- 1 使用状況見える化
- 2 運用改善のご提案
- 3 運用の自動化
- 4 運用結果レポートの確認

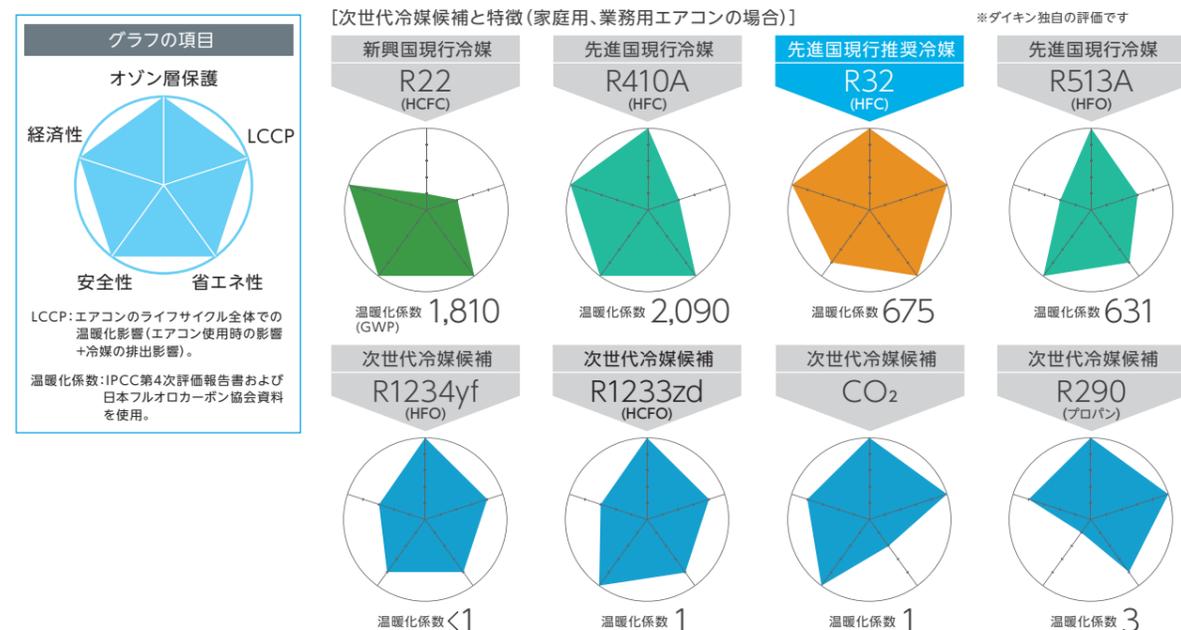
データ活用による省エネ

設定温度の上下限管理  
消し忘れ防止設定

## R32 ダイキン工業は冷媒R32を世界各地で展開

### R32とは?

京都議定書・モントリオール議定書により、オゾン層破壊と地球温暖化につながる従来冷媒の使用が規制されています。現在、先進国を中心に使用されているR410A (HFC) はオゾン層を破壊しませんが、その温暖化影響に課題があります。R410Aに代わり、オゾン層を破壊せず、温暖化影響の少ない「次世代冷媒」への転換が求められています。ダイキンは先進国現行推奨冷媒としてR32を使用しております。



### 冷媒が漏洩すると...?

フロン類の温室効果 (CO<sub>2</sub>換算) CO<sub>2</sub>換算値 = 【冷媒種ごとのGWP値】×【冷媒封入量 (kg)】

エアコン1台分 (ビル用パッケージエアコン 1台に含まれるフロンは約20kg) ≈ 約50t-CO<sub>2</sub>

レジ袋 約150万枚分

乗用車 日本40周分の温室効果

ガソリンの排出係数2.3kgCO<sub>2</sub>/L。ガソリン乗用車の平均燃費22.4km/L、日本一周約12,000kmとして計算

(出典) 環境省・経済産業省「フロンを取り巻く動向と改正フロン排出抑制法の概要」

世界の空調需要は3倍増加すると予測されており、冷媒による温暖化影響のリスクも高まる。

### 保守契約のおすすめ

**保守点検を行うメリット**

- 機器の高効率運転を維持
- 機器の長寿命化
- ムダな出費を抑制

空調のプロによる訪問点検を定期的に実施して欲しい。

空調機を長く安心して使うために保全計画を立てたい。

重要な空調機の故障リスクを最低限に減らしたい。

**定期点検作業でアンシン!**

専任のサービスエンジニアが担当するため、機器の設置状況や修理履歴等を把握しスムーズに点検整備します。

**計画的な保全整備でアンゼン!**

部品の交換周期に基づき、整備に適した時期に予防保全をご提案します。適切な保全整備で機器のロングライフ化をサポートします。

**遠隔監視システムでバンゼン!**

IoT技術駆使して24時間365日、空調機を遠隔監視。故障予知で劣化や異常を早期に検知するため、故障の未然防止が可能です。

※保守点検内容の詳細は弊社までお問い合わせください。